



2013年 11月20日 (wed)
ザ・リッツ・カールトン大阪



YORITA THANKS PARTY

はじめに

2013年11月20日、大感謝祭を開催します。
場所は、私のお気に入りの、ザ・リッツカールトン大阪。

今回のテーマは、「進化」。
医院開設やイベント開催など、その時の勢い(?)で
始めることは、ある意味簡単。
しかし医院開設なら、患者様に、
いつまでも愛され続ける医院を作ること。

イベント開催であれば、参加者に夢と希望 愛と感動を与え続けること、
すなわち「進化」し続けることは、並大抵のことではありません。
そこには、メンバー全員の絶えぬ努力があるはず。
そして、その努力を認めること、報いることも、忘れてはなりません。



ということで、今回の大感謝祭では、
多くのメンバーを称える表彰式を、メインイベントにしました。

これらの賞を通じ、この一年、誰よりも努力し続けた人、
誰よりも成長した人に、スポットライトを当てたいと思っています。

これからも、心温まるイベントを通じ、
一人一人が輝くステージを、作ってまいります。



この時期、ホテル全体がクリスマスの装飾で
イルミネーションが素敵です。



参加者は、83名。
タイムスケジュールは、こんな感じ。

タイムスケジュール

16:00～16:10	開会挨拶・ご来賓者紹介
16:10～16:20	理事長挨拶
16:20～17:00	病院紹介
17:00～17:30	表彰式Ⅰ
17:30～18:10	ご来賓者様表彰
18:10～18:15	閉会挨拶
18:30～19:00	懇親会・表彰式Ⅱ

会場前には、バルーンが2つ。
受付には、すでに2人がスタンバイ。





オープニング前の参列者の皆様です。



今回のテーマは、「進化」。
ヨリタ歯科クリニックがオープンしたのは、約22年前。
当初は、チェアー3台、スタッフ3名の一般的な歯科医院でした。

そして今現在、グループ4医院全体では、チェアー35台、
スタッフ100名を越えるように、なりました。

20年前には10年前の姿、
10年前には今の姿は、想像すら出来ませんでした。
その意味でも、私たちは常に進化し続けています。

ということで、これからも、私たちはまだ見ぬ
10年後のあるべき姿を明確にし、さらに進化し続けていきます。
いよいよ大感謝祭、2013年の幕が開かれます。



大感謝祭は4年振りなので、
初めて参加するメンバーも、多数います。

また、グループとは言え、大阪府、奈良県、京都府と
4つの医院が3つの県にありますので、他の医院のことを
知らないメンバーも、多数います。

そのため、今回冒頭、約10分と短いですが、
各医院紹介をすることに、しました。
私たちの医院のプレゼンターは、山下さん、徳永さんの二人。



私たちらしい、ストーリー調のユーモアたっぷりのプレゼンでした。





また、医院紹介は、今年の**最優秀医院賞**(通称 **理事長賞**)を決めるための**来賓の皆様**の選考も兼ねています。
この**投票用紙**が、**来賓者のテーブル**に置かれています。

大感謝祭
-進化-
2013

採点表

本日一番感動的な発表をした
医院に○をつけて下さい。

 (株)ゆめはんな食 ヨリタ歯科クリニック	☐
 ワクワク楽しい ゆめはんな歯科クリニック	☐
 上本町ヒルズ歯科クリニック UEHONMACHI HILLS DENTAL CLINIC	☐
 ゆめはんな歯科クリニック TAKANOBARA	☐

最優秀医院賞は、この**投票**プラス、懇親会での**医院対抗ゲーム**の結果と合わせ、最後に発表されることになっています。

そのため、俄然、**気合**が入っています。

4時間に渡る **大感謝祭**。
あきさせないよう、
参加者全員が楽しめる企画をする、**実行委員のメンバー**に、
心から感謝です。



今回の大感謝祭のメインイベントは、
多くのメンバーを称える、表彰式。

まずは、進化賞、新人賞、そして各医院独自の賞の発表です。
これらの賞を通じ、この一年、誰よりも努力した人、
誰よりも成長した人、誰よりも輝いた人に、スポットライトを当て、
表彰したいと願っています。

ということで、ヨリタメンバーからは、
以下の6名が、選出されました。



『進化賞』 山口先生



あなたは、ヨリタ歯科に来て、もうすぐ三年が経ちます。
この3年間でたくさんの進化を遂げました。
まず、メガネをコンタクトに変え、
副院長になり、プライベートでは、
パパにもなりましたね。

そして、来年からは、開業という夢を叶えますね。
本当に進化し続けています。

ただ、関西弁だけは、まだエセ関西弁のままです。
進化を遂げすぎて疲れた時は、ぜひ我々を頼って下さいね。
あなたの進む道を心から応援したいと思っています。
そんなあなたに敬意を表し、ここに表彰します。



『進化賞』 石田さん



あなたはヨリタ歯科クリニックで唯一 スマイルサポーターから
スマイルクリエイターへ パートから常勤へと 輝かしい進化を遂げました。
今や、ヨリタ歯科クリニックのボスと言っても過言ではありません。

その活躍ぶりは、他のスタッフの励みとなり、
元気を与えてくれました。これからもその華やかな
躍進にのって 理事長にまで登りつめて下さい。
そんなあなたに敬意を表し、ここに表彰します。



『縁の下の力持ち賞』 細工さん(代理で岩橋さん)



あなたはママになってからも、それまでと変わらず
ヨリタ歯科のために、そして、私達のために力を注いでくれています。
誰もが認める縁の下の力持ちで賞。

家事や子育てと、長時間の勤務の両立はさぞ大変だと思います。
何ひとつグチを言わず、
笑顔で働くあなたには 感謝の気持ちでいっぱいです。

あなたの存在が、ヨリタ歯科の力です。
これからも ずっと私達のそばにいて下さいね。
そんなあなたに敬意を表し、ここに表彰します。





南郷谷さんのあいさつの中では、
私は開業当初は厳しかったようです。

その当時を振り返れば、患者様のために(実は自分自身のため)と
強く思うばかりに、最も大切にしなければならない、
最も近くにいるスタッフや、取引先の皆に、
強く当たっていたことがよくあったのでしょう。

多くの人の励ましや、アドバイス、時には、
本当にこの22年を振り返ると、反省ばかり。
おしかりの言葉を頂きながら、なんとかここまで
進化(成長)出来たのだと、
来賓の方々からの温かいスピーチを頂き、
改めて実感することが出来ました。

第2部は、隣接する懇親会場へ移動。
18時30分から約2時間、テーブルを囲み、楽しい食事会です。

各医院のメンバーが交流出来るよう、役職ごとにテーブルを配置。
普段あまり話す機会がない人もいますが、
それは、ヨリタグループ。

メンバー共通の理念、クレドがあり、
しかも毎日、各医院で読み合わせをしているので、
思いや目指す方向は同じ。
あっという間に、打ち解け合いました。







各テーブルに置かれたもの。
ストーンペーパー(メモ帳)と、エコボールペン。
「大感謝祭 2013 ~進化~」の文字も
しっかり入っています。



ここで、その製品を詳しく紹介すると(頂いた資料より)、

ストーンペーパーとは…
原材料は石から抽出された無機鉱物粉末（炭酸カルシウム）を
使用しているため、貴重な森林を伐採する必要がありません。
自然界に戻すと、1～2年で分解されます。

また、ECOボールペンも、ストーンペーパー同様
本体・グリップ・ペン先全てが土に還る素材が用いられています。

これらの商品は、時代の流れや環境の変化に合わせ、
進化し続けています。我々も更なる進化を目指して、
今に満足することなく、チャレンジ精神をもち続け、
日々成長していきましょう。



今回のテーマに沿って、記念品にまでこだわっています。
本当に、素晴らしい一言です。
大切にに使わせて頂きます。

そして、干支にちなんだ、来年度のワクワクバッチ。



これを胸に、診療室をさっそうと
駆け巡って頂ければ、嬉しいです。

そしてさらに、「ありがとう」の文字が入った、マシュマロ。



大感謝祭なので、この一言ははずせません。
食べるのがもったいないですね。

ということで、いよいよ大感謝祭は、クライマックスを迎えます。



表彰式後半は、**新人賞**、
各医院の**ベストスタッフ**を表彰する**院長賞**、
そして4つの医院の中で、今年が一番を決める
最優秀医院賞の発表です。

今年の新人賞は、**健康プロモーター兼保育士の、渡辺亜耶さん**。

『新人賞』 渡辺さん



あなたは今、一番輝いています。
未経験で入社したあなたは、何もかもが初めての世界で
さぞ困惑したことと思います。

しかし、その明るさと、愛され天然キャラで
スタッフからも人望の厚い健康プロモーター、そして、
こども達とお母様から大人気の保育士に成長しました。

今では、すっかりヨリタ歯科になくてはならない存在です。
あなたの笑顔の裏に努力と強い意思がある事も私達は
知っています。これからも自然体で楽しむ姿勢を
私達に見せ続けて下さいね。
そんなあなたに敬意を表し、ここに表彰します。

渡辺さんは、私たちの**ホームページ**を見て、是非ここで
就職したいと想い、メールがありました。
4月からめでたく勤務して頂いています。

向上心が強く、いつも**前向き**。久しぶりの**大型新人**です。
さらなるスキル向上のため、現在も1年間の**院外研修セミナー**に
参加して頂いています。



次は、**院長賞**。
ヨリタ歯科クリニックメンバー50人の中の
ベストスタッフは、なんと、**元チーフの角野さん**。

『院長賞』 角野さん



ヨリタ歯科クリニックが大きく生まれ変わったのは、
平成十三年。その時から今まで、
常勤メンバーとして、私と共に歩んで頂いたのは、只一人あなただけ。

あなたがいたから、今の医院がある。私があると言いきれます。
わがままで周りが全く見えない私を、
今まで支え続けて頂き、心から感謝申し上げます。
そんなあなたに敬意を表し、ここに表彰します。

幹部メンバーで話し合った結果、**満場一致**で彼女に決めました。
どちらかと言うと、控え目。
でも、**誰にでも分け隔てなく接し、同性からも支持**される。

自分のことよりも、**人のことを最優先**に考える
彼女の姿勢が、評価されたのでしょうか。
一言でいうと、**ヨリタ歯科マインドにあふれた人**です。

約10年前、彼女に出会ってから、
私たちの医院は、大きく**進化**しました。
出会えたことで、私は**ファーストステップ**を歩み出せたのです。

そして**10年**。
いつも彼女から、**元気と勇気**を頂いています。
これからも、他の**メンバーの憧れの存在**で
あり続けてほしいと願っています。



『縁の下の力持ち賞』 米田さん



ヨリタグループがうまく運営できているのは、
あなたが経理をしてくださっているおかげです。
また、数々のドクターのわがまを笑顔で受け入れ、
うまくかわしてくださっているおかげです。

独り言を言ったり、モノマネで皆を笑わせたり
とユニークなあなたも魅力です。
これからもガッチリとヨリタグループを支えて頂きたいと思います。
そんなあなたに敬意を表し、ここに表彰します。

『世界遺産で賞』 仲川さん



あなたは、入社してすぐにヨリタとヒルズの往復が始まりましたね。
慣れない中、不満も言わず笑顔で、
二つの医院を往復してくださいました。
今では、ヨリタメンバーとして、毎日あなたに会えて幸せです。

そんなあなたは、ヨリター、いや、世界一みんなに愛されるキャラです。
あなたのその白い肌、優しい瞳、美しい心、
その全てが世界遺産級です。
これからも守り続けていきたいと思っています。
そんなあなたに敬意を表し、ここに表彰します。



『最優秀功労賞』 細川さん



あなたは、ヨリタ歯科クリニックのため、
時には厳しく、そして時には優しく、
アメとムチを使い分け、多くの新人スタッフを
愛情をもって育てあげました。

定期的に発症するヘルペスと戦いながらも、
自分の身をかえりみず、がんばり続け
医院に多大なる貢献をしてこられました。

そんなあなたに 敬意を表し、ここに表彰します。

表彰された6人のメンバー一人一人に、
私は、思い出があります。

山口先生は、ヨリタ歯科クリニックで学びたいがために
熱いメッセージをたずさえ、縁もゆかりもない関西に、来てくれました。
その運命の出会いに、心から感謝です。



今では、副院長として、ヨリタを引っばってくれる、
たのもしいドクターです。



石田さんは、昼間のアルバイトがスタート。
今では幹部社員にまで、成長してくれました。



石田さんの有難いアドバイスのお陰で、私は何とか
院長らしくいられるのです。

細工さんは、一度不採用通知を出したにも関わらず、私から、
やはり働いてみませんかとお願いをして、今日まで勤務してくれました。



彼女の採用エピソードで、私は人を見る目がないと、思い知らされました。
その後、面接は全て、スタッフ中心で行うようになりました。
私は、彼女の大ファン、なくてはならない人です。

米田さんは、私と前職の勤務先が一緒。
また一緒に働くことが出来たことで、何か見えない赤い糸で
結ばれているからです。



何事にも真面目。経理のお仕事には、適任です。



仲川さんの行動や発言には、いつも
感謝の気持ちがあふれています。



ヨリタで一番、ヨリタ歯科らしい人です。
こんな人がいるんだって、いつも感心しています。

細川さんは、ヨリターのしっかり者。
責任感が人一倍強く、頑張り屋さん。



彼女のお陰で、医院はうまく回っているのです。

そんな6人の檀上でのコメントを聞き、
ずっと涙ぐんでいる自分がいました。

これからもヨリタ歯科メンバー
一人一人が輝くステージ、作り続けていきます。



そして、第1回栄誉ある最優秀医院賞は、
ゆめはんな歯科クリニック登美ヶ丘。

登美ヶ丘のプレゼンには、4つの医院の中で
一番たくさんの、メンバーの笑顔の写真があり、
チームワークの良さをアピールしていました。

また、実際そのチームワーク力で医院対抗の
クイズでも、一番の高得点を獲得しました。
素晴らしいです。

記念品として、トロフィーを贈呈しました。



このトロフィーを1年間診療室に飾ることで、
今日の感動がよみがえり、
チームメンバーの心の絆が深まることでしょう。

来年度は、私たちの医院が表彰されるよう、
これから一年、精進していきたいと思います。

これで、大感謝祭の全プログラムが終了。
と思いきや、なんと私にまで、
サプライズプレゼントを用意してくれました。



それが、このパネル。



デカイ！！とにかくデカイ！！
しかも、私のスマイルが全面に出ています。
これをどこに飾ればいいのか、かなり悩みますが、
折角なので、ヨリタ歯科クリニックのどこかに
展示(?)するつもりです。

最高の感動を与えてくれた、ゆめはんな歯科クリニック
登美ヶ丘、高の原のメンバーに、心から感謝です。





今回の12名の来賓者を、お招きいたしました。
平日のお忙しい中、お越し頂き、心より感謝です。
そして、**来賓の皆様**を代表して、4名の方にも、
表彰状(感謝状)を、お渡ししました。

〇Z | デザインワークス(株) 橋本 亮介様



ヨリタ歯科移転リニューアルに当たり、
設計施行管理をして頂き、有難うございます。
さらなる進化を遂げられたのは橋本さんの類稀なる
トータルデザイン力とブランディング力の賜です。
ここに敬意を表し、表彰します。

(株)ヨシダ 佐藤 弘康 様



開業当初から支え、見守り続けて頂き有難うございます。
ヨリタグループの進化には 急なお願いにも嫌な顔せず、
駆けつけてくれる佐藤さんがいたからと
感謝の気持ちで一杯です。
ここに、敬意を表し、表彰します。



(株)トミヤ 瀬川 剛志 様



開業当初から支え、見守り続けて頂き
有難うございます。
ヨリタグループの進化の裏側には
わずかな事でも直ぐに調べて
ご返答してくれる瀬川さんがいたからと
感謝の気持ちで一杯です。
ここに敬意を表し、表彰します。

(株)ナンゴウヤデンタルラボラトリー 南郷谷 亨 様



開業当初から支え、見守り続けて頂き、
有難うございます。
ヨリタグループの進化の裏側には、
微妙な印象でも、何とか作って下さる
ナンゴウヤさんがいたからと、
感謝の気持ちで一杯です。
ここに、敬意を表し、表彰します。



ということで、無事、大感謝祭2013が終わり、
参加メンバーからの感想文が、私のもとに届く。

その一枚一枚に、目を通す。
ここには、多くの気づきと学び、
そして感謝と感動の言葉が、綴られています。
本当に、開催して良かったと思える瞬間です。

イベント開催は、準備を含め、大変ですが、
参加者の全員に喜んで頂きたい、
グループの結束を高めたい、

共に、夢を実現したいという思いがある限り、
これからも、こだわって継続していきます。

以下は、参加者の感想の一部です。
ご興味のあるあなたは、是非お読み下さいね。





山口 真史

ヨリタ歯科にきて3年。僕にとっては初めての感謝祭でした。

そのテーマは、「進化」

今年で22年目を迎える医院とは、思えないテーマ。

しかし実際参加させて頂き、今なお変わり続けている、
そして働くスタッフ自身も、日々変わり続けようとしている、
そんな、ヨリタ歯科グループの強さの象徴のような、言葉であると感じました。

メインイベントは、スタッフの表彰。

一年間頑張ったスタッフを、みんなの前で発表するシーンです。

表彰された人達が、みんなの前で一言話されていました。

内容は違えど本気で職場を愛し、また本気で仕事をしているからこそ出る
本気の言葉だからこそ、聞く人の胸を打つのだと思いました。



また、これが一般企業であれば一年間に売り上げが良かった人など
組織の利益に直結する人が、表彰されるのだと思います。
進化賞、努力賞、世界遺産賞等々、ネーミングもさることながら、
あくまで個人に、スポットを当て表彰するという姿勢、
「結果ではなく、過程を評価する」という、ヨリタらしさがつまった
表彰式になっていました。

そんな中、僕自身その中の「進化賞」に選んで頂きました。

実際、今年一年で考えれば、

僕より頑張っていた人など、ヨリタ歯科の中には沢山いると思います。

それでもやはり、あのように表彰されるのはうれしい事です。

また、明日からみんなの為に、頑張ろうという気持ちになりました。



森山 知子

ヨリタ歯科の歴史を見ていると、寄田先生が
「スタッフや取引先のみんなに、愛される医院をつくる」と
改革を始めたときから、常に進化していることが驚きでした。

私が入社した7年前を振り返ると、この頃から進化のスピードが
加速し始めているように、感じます。

いろいろ試行錯誤もあって、それでも前だけを見て進み続けている寄田先生と
いつも一緒にお仕事させて頂けることが、私にとって本当にプラスになっています。

ゆめはんな登美ヶ丘・高の原の皆さんの進化にも、驚きました。
今回主催ではありましたが、今までの大感謝祭に参加したことのない方も
多い中、とてもクオリティの高い内容で、感動の連続でした。



メインイベントの表彰式では、特に輝いている人に
スポットライトを当てることによって、表彰された方が日々一生懸命
努力されていることが称えられ、こちらまで嬉しくなりました。

今回表彰されなかった人も頑張ろうと思える、素晴らしい表彰式でした。

最後のあいさつで、富安先生がおっしゃってくださった、
「ここにいる、みんなを表彰したい」という言葉が、とても励みになりました。

なりたい姿、あるべき姿に向かって突き進んでいく寄田先生と、
チームメンバーの仲間たち、そして私もヨリタ歯科クリニックの一員として、
これからも、進化し続けていきたいと思います。



👉 赤松 遊 👈

普段お世話になっている業者の方、またなかなか会うことの出来ない、パートナー医院のスタッフと、一緒に素敵な時間を過ごせました。

今回のテーマ「進化」にちなんで、ここ数年の各医院の「進化」の紹介のプレゼンテーションがありました。
それぞれの医院ごとに志向を凝らした、面白い発表でした。他のパートナー医院には、普段行くことがないので、他の医院の事を知ることの出来た、貴重な経験になりました。
また、他の医院の頑張っている姿を見ることで、自分もっと頑張らないといけないと、思いました。



それぞれの医院の、今年一年頑張った人に対する表彰もありました。特に新人の方の表彰では、涙している姿もたくさん見られ、こちらまで感動しました。

来年からも、表彰を続けていくので、次回は選んでいただけるよう、頑張りたいと思います。

建物の雰囲気も素晴らしく、ご飯もとても美味しく、さすがリッツカールトンだなと、おもいました。

今回、主幹をしていただいた登美が丘・高の原の方には本当に感謝です。

素敵な発表、美味しいご飯を、チームメンバー・お世話になっている業者の方と一緒に分かち合える、素晴らしい一日でした。



入江 裕介

表彰式は、これまで頑張ってきた人にスポットをあてる
素晴らしい式典だったと、思います。

自院のことではありますが、表彰された
山口先生、石田さん、米田さん、細川さん、細工さん、仲川さん、
いずれの方も、納得だったと思います。

普段の診療生活では、どうしても毎日が同じように流れてしまって、
感謝の気持ちが、なかなか口に出せなかったり、
頑張りを評価しにくいところも、あると思います。

でも、年に一度大感謝祭の場で、誰もが認める頑張った人を
表彰することは、表彰された方のモチベーションだけでなく、
見ている私たちも、もっと頑張ろうという気持ちにも繋がるように感じました。



みんなが、互いの頑張りを評価できるような組織になれば、
今まで以上にチームワークが良くなり、もっとお互いに切磋琢磨して、
理想的な、チームができるような気がしました。

私が医院に入って、もう3年の月日が経ちました。
でも今まで自分自身が、何か頑張っている人に対して、
感謝の気持ちを、述べていなかった気がします。
最初の頃は周りの人を見る余裕がなく、自分自身のことで精一杯だったのですが、
最近は、少し余裕が出てきたように思います。

これからは、もう少し回りのことも見て、
よりよりチームを作るため、努力をしていきたいと思います。



安岡 隆徳

大感謝祭に参加させて頂いて、ヨリタ歯科グループの歴史は深くみんなの心に刻み込まれているのだと、痛感しました。

ナンゴウヤデンタルの社長さん、石田さん、角野さんの表彰の時のスピーチで、寄田先生との長い付き合いなどのお話を聞いたときは、寄田先生がスタッフ、業者さんとの関わりを、とても大事にしていることもわかりました。

そして石田さんの表彰や、ヒルズの方への表彰の時永井先生が泣いていたのも、とても印象的でした。
ふつうの歯科医院が、イベントを行ったとしても
こういう結果にはならないと、思います。



なぜなら今までの苦労をともにしてきた仲間、そしてそれを
引っ張ってきた、院長との関わりが絆に
変わっていないからではないかと、思います。

苦労してきただけではなく、その苦労してきた時代を
共に乗り越え、進化してきたという自信が
今回の大感謝祭で、涙として現れたと思っています。

自分はまだまだ、そこまでこなしておらず、
自費の割合も少ないこともあり、もっと改善して
次回の大感謝祭には、表彰されるよう
努力していきたいと思いました。



🦋 竹丸 真以 🦋

日頃医院のために、陰ながら努力して支えて下さっている方々が
キラキラした表舞台に立ち、みんなの前で表彰され、
拍手喝采を浴びている姿は、より一層輝いて見えました。

日頃の感謝の気持ちは、常にそこにあるけれども、
だからこそ、なかなか形にする機会がないものです。
それを形にして、みんなの前で発表できる場があるという事は、
本当に素晴らしい事だと、思いました。

表彰式をメインにして、そういう方々にスポットライトを当てるという発想は、
大感謝祭というあの場に相応しく、本当にすごいと思いました。



ヨリタ歯科グループの全員が、そんな方々を心から祝福し、
その場を、素晴らしいものにするため、
随分前から労を惜しまず、自分の時間や体力や能力など全てを注ぎ込みました。
そんな、メンバーの方々がたくさんいらっしゃるの、
このヨリタ歯科グループの文化や
風土が生んだ大切な財産であり、素晴らしさだと思いました。

そのような素晴らしい環境に、身を置かせて頂けている事、
他では出来ない、貴重な体験をさせて頂けている事、
素晴らしいメンバーの方々と、一緒に働かせて頂けている事に感謝します。
そして、少しでも皆さんの役に立てるよう、
この場に相応しい人間として、また歯科医師として貢献出来るよう、
これから、より一層精進していきたいと思います。



wings 小寺 幹子 wings

初めての大感謝祭の参加、
どんな企画が練られているのか、とても楽しみでした。
今回のテーマ「進化」を元に、ヨリタ歯科スタッフの実行委員の方々が
診療終了後も、話し合っ
てスライドを作っているのを見ました。また、私自身もムービーに
参加させていただき、本当に皆で作り上げられた
感謝祭なのだと、実感しました。

ヨリタグループのスタッフが、楽しめたのは勿論のこと、
来賓の方々にも、楽しんでいただけるよう
表彰式を行ったり、クイズに参加していただいたりと、
どの企画も工夫されていて、すごいなと思いました。



自分たちだけでなく、周りの皆を笑顔にする、
とてもヨリタグループらしさが出ている大感謝祭だと感じました。
それと共に、勇気や自信をもらえ、明日からまた、輝いて人生を歩んでいきます。

今回のテーマ「進化」が
すごく伝わってくる、大感謝祭でもありました。
気が早いですが、今から来年の大感謝祭もとても楽しみです。

最後になりましたが、実行委員として活動していただいた全ての
スタッフの皆様、またアルバイトの身であるにも関わらず
私に大感謝祭への参加のお声掛けをして下さった寄田理事長に
感謝の気持ちでいっぱいです。本当に有難うございました。



✧ 角野 幸子 ✧

表彰式では、いつも頑張っている人に感謝を込めて賞が送られました。
そんな中、一番頑張っていない私が医院賞を頂いたことは大変申し訳なく、
もっと選ばれるべき人が、たくさんいるのにといいながら、表彰状を受け取りました。

でも、そのときに舞台の上から見えた、ヨリタ歯科のみんなの笑顔が優しくて、
すごくうれしかったです。このメンバーのためにできることを
これからもやっていきたいと、改めて感じました。
そして、賞状を読んでくださった院長が誰よりもうれしそうで、
本当に有難いことだなあと、感じています。

今回のテーマである「進化」。私自身は、成長できているのか、
進化できていないのではないかと反省することばかりですが、10年以上ここで
働かせて頂くことで、まわりのみんなの成長が目に見えて分かり、
それが、私はすごくうれしいです。



自信なさそうに働いていたスタッフが、努力を重ね、できるようになり、
そして患者様やまわりのスタッフから、信頼されている様子を側でみることができます。

「あの先生、昔はあんなんやったのに、今はこんなにみんなに慕われて、
すごい頑張ったよね～」なんて話をみんなですること、よくあります。
その瞬間が、すごく好きです。

お忙しい中来てくださった来賓の方とも、ゆっくりお話ができて、
とても楽しい時間となりました。みんなで一緒に感動して、泣いて笑って、
医院のことを考えて、感謝の気持ちでいっぱいのパーティーでした。
ありがとうございました。



岩橋 彩実

医院紹介はどの医院も、その医院の持ち味が出ていて、
見るのが楽しかったです。

特に来賓者の方の投票で1位だった、登美ヶ丘の医院紹介は見ている
私自身も、元気になるような紹介ムービーでした。
ヨリタ歯科の発表は山下さん、徳永さんが代表で発表してくださいました。
忙しい診療の合間や休み時間にた、くさん話し合って、
考えてくれていたので、大変だったと思います。
本番で医院発表をみた時は、まとまっていた良い発表だったと思いました。

表彰式では、全医院の中で人数も多いため
ヨリタ歯科だけ、サプライズ表彰になりました。
みんな、誰が表彰されるか分からない中、私は今回表彰されるメンバーを
知っていたので、そのメンバーが名前を呼ばれた時の驚いた表情や、
感動している姿を、はじめから見る事ができ、胸が熱くなりました。



いつもみんな頑張ってくれていて、それをみんなに認められ、
表彰される事は、すごくいい機会だなと思いました。
表彰されたスタッフみんな生き生きしていて、本当によかったなぁと思いました。

その後の懇親会でも、主催者の高の原、登美ヶ丘のメンバーが
ゲームを考えて下さったり、時間通りにまわるように協力されていました。
まだ入社して間もない、スタッフの方も何人かおられたのにそんなことも
感じさせないくらいまとまっていた、大成功でした。
本当にすごいなぁと、思いました。



寺田 悦子

今回の感謝祭も参加できて、とても誇らしかったです。

有り難い事だと、感謝しました。

今回のテーマ「進化」。私は変化し、
成長することが、それだと思っています。

私は、歯科衛生士になってもう何年も経ちますが、
未だに毎日自分自身に満足できず、“どうすれば？”と
悩んでしまうことがあります。

でもいつもそんな時、周りの仲間に励まされ、
応援してもらって自分の弱さと戦い、成長できるように方法を探し、
頑張ってきました。



本当に仲間のお陰だと感謝しています。これからも現状に満足するのではなく
“もっと、どうすれば？”という気持ちを大切にしたいと思います。

あとお忙しい中、今回の準備・進行をしてくださった高ノ原、
登美ヶ丘のスタッフの皆様には、本当にご苦労様でした。
そして、ありがとうございました。

とても楽しく、有意義で感動的な時間を過ごすことが出来ました。

それに大変だった分、きっと高ノ原、登美ヶ丘の皆様には
「大きな進化」があったんだろうと、思います。

これからも、グループの皆様と共に
成長し進化し続ける、私でいたいと思います。



藤本 奈緒

今年のテーマは、「進化」ということで、ゆめはんなのメンバーが
たくさん考えて、準備してすごくメッセージ性の強いものになっていて
とても良かったです。

ヨリタ歯科の、22年の歴史を振り返りながら、
私がヨリタ歯科に勤めてからの、7年間のことを思い出しました。
初めてヨリタ歯科に訪れたのは、改装する前のまだ2階部分のみで
診療してる時でした。

その頃を知るからこそ、本当にすごく進化していて、すごいです。

私が勤めて7年、DHとしてもまだまだ勉強していきたいし、
ヨリタ歯科に負けないように、自分も進化し続けたいと思います。



医院紹介も山下さん、徳永さんがすごく頑張っている姿を見ていたので、
とても良くて、面白くてヨリタ歯科らしくて好きでした。

そして今回、メンバーの表彰式がたくさん行われたのですが、
それぞれのメンバーが選ばれた賞が、本当にピッタリで
表彰状を読まれていると、改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。
働いているメンバーに感謝の気持ちを込めて、思いを形にすることは、
とても大事で大切なことだと、学びました。

今回私は、参加させてもらうだけでしたが、とても素敵な時間を
用意していただいて、ゆめはんなメンバーには感謝しています。

働く意欲が、より出てきました。

院長、本当にありがとうございました。

これからも、よろしくお願いします。



田村 香織

グループ医院のムービーは、同じように働くスタッフですが、
グループ医院として、知らない所も多く、その土地柄、
人柄や風土、歴史を学ぶことができました。
こうやって、それぞれの特色やカラーを見せ合うのは毎回感動します。
私は毎回一部だけの出席で、非常に残念な所ですが、
雰囲気と一緒に味わえるのは、嬉しく思います。

開催を担当したそれぞれのスタッフは、とても時間と労力を費やした事と思います。
ムービーを担当したスタッフも、想いや医院のカラーを、
短い紹介時間で表現したと思います。
各医院、とても良い出来でした。お疲れ様でした。



今回のテーマは、進化。
みんなが個々に成長、進化をしたと思います。
私も成長出来ていると思っていますが、自己満足で終わらず、
これからもみんなに認めてもらえる成長、進化をしたいと思います。

私達のグループ医院は人に優しく、思いやり、助け合い、楽しむことが出来き、
やりがいがあり、誇りが持てる仕事をしています。
それぞれに苦労や功績を残し、歴史を作っています。
これからも、みんなが個々に想いを形にしていくことで、
私達グループ医院は、益々進化を遂げます。
私もただ古いだけではなく、優しいだけではなく、
自分も周りも成長できる、スタッフにならなければと感じました。



上手 綾菜

今回の大感謝祭は私にとって4回目で、それぞれの医院が自分達の良いところを発表し、それをみんなで共感したり、一人一人が輝ける場があったりで、いつもの大感謝祭と比べると温かいものに、感じる会になりました。

ここ数年で、登美ヶ丘、高の原、ヒルズのスタッフはほとんど新しくなっていると、参加したメンバーや発表したムービーを見て、感じました。けれども、医院発表の内容を見ていると、それぞれの医院の良さはきちんと昔のまま引き継がれ、また昔以上にパワーアップしてる感じが、しました。



きっと、チームメンバーがそれぞれの良いところを尊重していから、チームワークがとれていると感じました。

医院紹介の発表を見ているとそれぞれの医院にそれぞれのカラーがあって、それが生かされていると感じました。

今までだったらグループ医院とは言っても、どこか離れてる部分を感じていましたが、今回の大感謝祭で本当のグループ医院として一つに繋がった、感じがして嬉しかったです。

これからも各医院が、スタッフの良いところや意外な一面を伝え合う場、身内ならスタッフ同士をお互い見つめ直す機会、また他の医院からしてみればその人のことを初めて知る機会になり、素敵なことだと思いました。これからもスタッフの良いところを見つけ、チーム力を高めて進化に繋げていきたいと、思いました。



久保 友紀子

今回は「進化」というテーマで登美ヶ丘、高の原主催で企画進行をして頂いたので、私はどんなことをするのだろう？と楽しみにしていました。

今年は院長の希望で、皆の日頃のがんばりを認めて表彰をしたいというところから、始まったと聞きました。

学生時代ならあり得ることですが、普段仕事をして生活をしていると普通、表彰なんて誰からもしてもらえないです。院長の皆に感謝する気持ち、皆にスポットライトを当てたいという気持ちが、伝わってきました。

表彰の中で、ヨリタで成長したことを知っているからこそ思いのこもったスピーチをして、感動したのは同期の細川さん、仲川さんの時です。細川さんは新人教育の担当として、新人研修を悩みながらもしっかりと努め今まで新人を育ててきました。本当に素晴らしい人です。



私も細川さんの様になれるかわかりませんが、目標としたいです。次に仲川さんはヒルズからヨリタにきて、彼女なりにヒルズのことを人一倍思いながら、涙を流したのだと思います。

近くで頑張っている姿を、みていたからこそ、私もスピーチを聞きながら、自然に涙がでてしまっていたのだと思います。感動共有とは、こういうことなのだと再確認しました。

また山下さん、徳永さんの医院発表もアイデアが沢山つまっていて素晴らしかったです。

ムービーでは私が1番笑っていたのではないかと思います。笑いました。クイズなどの総合点では最下位でしたが、彼女達の発表が私は1位だと思います。



✧ 藤田 紗希 ✧

入社当時院長を始め、幹部の方々にセミナーをしていただいていたので、ヨリタ歯科の歴史は、知っていました。

今回改めて聞かせてもらおうと、ほんとにいろいろな事がありたくさんの進化をしてきたのだと分かりました。

移転のお手伝いが出来たり、今こうして一緒にお仕事をさせてもらっていることはなんだかすごいことなのではと、感じています。

なかなか大人になりきれず、わがままを言ったりしてしまう事や弱音を吐いてしまう事もありますが、そのような環境にいられている事が恵まれているのだということを、忘れずに日々の診療や毎日を過ごしていきたいと、思いました。



各医院内だけでなく、グループ医院が合同で行うイベントがあったり、各職種ごとの勉強会やヘルプとしてお手伝いをしに行ったりすることなどを通じ、交流をすることによってヨリタグループ全体で団結力が強くなり仲良くなっていくのだと、思いました。

今回の大感謝祭は、ほとんどお手伝いすることが出来ず参加させてもらうだけでしたが、また何かの機会があれば精一杯頑張ると共に、一つでもお手伝い出来るようにしていきたいと、思いました。

各テーブルを回り、みんなに声がけをしてくださる心配りのできる院長だからこそこんなにたくさんのスタッフが、集まってきたのだと思います。いつも色々とありがとうございます。今度はヨリタ歯科での研修旅行があり、実行委員に選んでもらったので、みんなが楽しめるようなそして思い出に残るような、素敵な旅になるようにしていきたいと思います！



仲川 奈那

私は表彰までして頂き、本当にありがとうございます。

何も知らなかったなので、びっくりしました。

表彰状にも書いてありましたが、入社してまもなく、私はヨリタとヒルズの往復が始まりました。この話をされたり、したりすると、どうもダメで勝手に涙が溢れてきます。この感想文を書きながらも涙が溢れてきています。

私のわがままで、こうしてもらったにもかかわらず、
院長は、「来てくれてありがとう」や大北さんや、
寺田さんには「引き抜いてきた子やから～」と、
笑いながら言ってお下さる事で、私は何度も救われてきました。



私のヨリタでの5年は、本当に周りの人に支えてもらい、
色々な人の愛をもらい成長できた5年だと思います。今いるメンバーは、
最高の仲間で、とても大切な仲間です。
長所も短所もふまえたうえで、一人一人尊敬でき、素晴らしい人ばかりです。

また、私事なのに、嬉しい事や、悲しい事があると、自分の事の様に
一緒に喜んでもらえ、悲しんでくれる仲間がいる事が私の自慢です。

「ありがとう」だけでは、感謝の気持ちを表せられない程です。
「世界遺産で賞」は、宝物です。これからの私の励みになることは、間違いないです。

最後の「これからも守り続けて頂きたいと思います」、胸に響きました。

まだまだ、人から愛される人間でもないのに、
この賞に恥じないように、行動していきたいです。



山下 由依子

今年で4年目を迎える私ですが、今回の大感謝祭に参加するのは初めてでした。

そして今回、私と徳永さんが医院紹介という大役を任命されました。

医院紹介をしてほしいと、話をされた時は、

こんな私が、そんな大役をしていいのか、

私なんかでいいのか？という不安とプレッシャーでいっぱいでした。

しかし、スタッフの皆さんが協力して下さり、日に日に良い医院紹介のスライド、ムービーができていきました。何度も練習を重ね、本番に臨みました。

私は人前で話をするのが得意ではありません。どちらかといえば苦手です。

しかしヨリタを代表するのだから、目の前の文章を読むだけの発表にはしたくない、そう思っていました。



なるべく聞く人の方を見て、話をしようと心がけました。

緊張していたため、うまくしゃべれたという実感は覚えていませんが、

発表後は、大きな自信と達成感に満ち溢れていました。

数多い中から、私を選んで頂いた事に感謝します。

大感謝祭で一番心に残ったのは、スタッフからスタッフに贈られる賞です。

途中スタッフの多くが笑ったり、涙する事もありました。

それぞれスタッフが互いに感謝し、共に笑い、涙するということは

他には変えられない、とても大事なこと。

そんな職場で仕事が出来ている事に、改めて感謝します。

そしてヨリタ歯科クリニックの一員である事に感謝します。

理事長、グループ医院各院長、スタッフの皆さん

本当に、ありがとうございました。



徳永 真実

今回大感謝祭に参加させていただき、ありがとうございました。

今回私はヨリタ歯科の医院紹介を、させていただきました。

山下さんと一緒に案を何度も練り直し作った発表を、
みなさんに見ただけで、すごく嬉しかったです。

発表は2人でさせていただいたのですが、スタッフのみなさんが休み時間、
撮影に協力してくれたり、夜遅くまで編集をしてくれた新谷さん、
角野さんたちに本当に、感謝の気持ちでいっぱいです。

この発表の機会をいただいたおかげで、ヨリタ歯科やスタッフの良さを
改めて感じることができましたし、山下さんと一緒に発表できて
よかったなと思いました。



表彰式では、受賞された方の涙もたくさんあり、私もとても感動しました。
普段思っている、なかなか言葉にする機会がない感謝の気持ちを伝える大感謝祭、
本当に、素敵なセレモニーだと思います。
受賞された方のお話には、自分だけの力ではなく周りの方に支えられて今があると、
みなさん、おっしゃっていました。

私自身におきかえてみても、自分一人で仕事ができることなんてないですし、
助けてもらうことが、日々たくさんあります。それが当たり前ならず、
感謝の気持ちや相手への思いやりを忘れず、伝えていきたいと思いました。

今回のテーマは進化でした。ヨリタ歯科は毎年新しいことを取り入れ
進化し続けていますが、私もそれに負けず成長、進化し続けたいと思います。

最後になりましたが、院長をはじめ幹事をしてくださった
登美が丘と高の原の皆様、本当にありがとうございました。



森永 睦

今回また大感謝祭に参加させて頂くことが出来て、本当に嬉しかったです。

毎回いつも、今回が一番ステキな感謝祭だなと思います。

今回のテーマは『進化』ということで、感謝祭を通し、私もヨリタに来て、かれこれ7年が経ちましたが、自分自身どうかな？と振り返ることが出来ました。

ヨリタに来て本当にたくさんのことを学ばせて頂きました。

仕事のことはもちろんのこと、それ以外にも本当にたくさんのことを気付かせて頂きました。

感謝することの大切さや、人を思いやることの大切さ、いつも自分の周りには、大切な仲間がいるということ、そして私を支えてくれている家族がいるということ。当たり前のことですが、その当たり前をこと毎日ヨリタで働かせて頂くようになって、日々、考え、行動出来るようになったと思います。

そして、感謝した思いを思うだけでなく、何かしらその思いをしっかりと、形にして伝えていきたいです。



自分の進化、成長は、自分一人では、決して出来なかったもので、今、すごく周りに感謝出来ることに、本当に嬉しく幸せに感じています。

今回の感謝祭では、メンバーの表彰式もあり、ヨリタは昨年の移転や人員不足の問題があって、メンバー全員が本当に大変しんどい辛い時期もありました。

それでも、すごくみんなで頑張って今の時期を迎えました。

私は表彰を、読ませて頂いたほうなのですが、

色々な思いや、そのメンバーの頑張っていた姿が思い出されて、

すごく、胸がいっぱいになりました。

そして、正直、もっと多くのメンバーを表彰出来たらいいなと思いました。



🦋 細川 佳世 🦋

今回は各スタッフの表彰式があって、
サプライズでまさか自分が表彰台に呼ばれるとは、本当に思ってもいなかったのも、
ビックリしました。

本当に、幹部の人たちやヨリタのメンバーは
人を喜ばせる事が上手だな、と改めて思いました。

実際表彰して頂きましたが、本当にヨリタのメンバーに
支えられてただけなので、私が表彰させるのは本当におこがましい思いです。
自分の感情のコントロールも難しく、自分の価値観だけで
新人教育をしていた部分もあったので、本当に後輩や新人達は
しんどかったらうな、と思います。

けれど、頑張ってくれているのは本当に周りに手助けしてくれていた
スタッフがいたからだと思います。本当に私が皆さんに大感謝です。



懇親会では、普段なかなかお話出来なかった橋爪さんともたくさん
お話出来て本当に楽しかったです。また、そこでもたくさんのサプライズ事や、
ゲームなど楽しい時間を、演出してくれていて、
本当に高の原と登美ヶ丘のメンバーの努力はすごいな、と思いました。

人に感謝の気持ちを伝えるというのは、普段日々の生活で
忘れがちになる事が多いですが、このような機会があるというのは
本当に人間関係、組織関係を円滑にしていくには大切な事だと思います。
このような体験をする事で、普段のスタッフと違うまた違った姿を
知る事が出来て本当に良い文化だと思います。また、日々メンバーを大切に、
感謝して診療していきたいと思います。有り難うございました。



👉 八田 浩子 👈

今回初めて、大感謝祭に参加させていただくと同時に、以前から行きたかったリッツ・カールトンホテルでの開催で、日頃勉強させていただいているホスピタリティーについても学ばせていただく、機会をいただきました。

表彰式では皆様の表彰される方への思いが、表彰状の言葉や、景品からも伝わり、ヨリタ歯科の方々はもちろん、グループ医院の方も、ほとんど知らない方ばかりでしたが、すごく感動しました。私も微力ですが、少しでも皆様のお役にたっていけたらいいなと感じました。



そして医院の紹介についても、どの医院の皆さんも生き生き楽しそうにしていらっしゃる姿がとても印象的でした。ヨリタ歯科の紹介も一位にはなれなかったものの、とても楽しくて、ヨリタ歯科の明るさやチームワークの良さが、伝わってきたのでとても素晴らしかったです。

そして懇親会ではグループ医院の皆様とも、同じテーブルにして頂き、色々お話をさせていただき、席順なども考えられていることもすごいなと感じました。

幹事の医院の方たちが、以前の感謝祭を経験していない方がほとんどだったとお伺いしました。私も柘植小修学旅行の際、経験していなかったので、本当に手探りで色々考えていました。感謝祭となると、もっともっと大変だったんだろうと感じ、本当に有難いなと感じました。素晴らしかったです。



渡辺 亜耶

メインの表彰式では、他院の方のも見せて頂きその方のお人柄、
頑張っておられる姿、その医院でのドラマが想像できました。
そして関わる方々が涙する様子も、シーンと伝わり感動しました。

私たちに見えないずっと側で見てきた方との信頼関係、
努力そして、医院と共に成長されてきたからこそその
中身の詰まった、表彰式なのでしょう。

こんな私が新人賞をいただくなんて、思ってもいなかったのも、
言葉も考えておらず、しっかり自分の思いや感謝の気持ちをお
伝えできなかったことが心残りです。なので、こちらに書かせていただきます。



人より失敗が多く不器用な私は、きっと皆様よりご迷惑もかけて
教えていただくことが多いと、思います。

失敗することで落ち込むこともあります、それでもやはり
先生・先輩・同期の方々が教えてくださる・見守って下さることで
前向きに進めているんだと思います。これからも感謝の気持ちを持って、
頑張りたいと思います。

この賞を頂いたことで、日々の自分を「そういえば、失敗ばかりだなー」や
「いつも、助けてもらってばかりだなー」と、思い返すことができました。

なぜ今の自分が、ここにあるのかを考える機会を与えて頂きました。
ありがとうございます。

本当に素晴らしい大感謝祭に参加させて頂き、ありがとうございました。



野澤 亜紀

私は他の医院のことはあまり知らなかったのですが、場所やメンバーの方や
医院の設備などが分かって良かったです。そのビデオを見て、
登美ヶ丘はみなさん元気いっぱい、チームワークの強い医院、
上本町は医院長をはじめ、女性のためのメンバーで
華がある細やかな気配りのある医院、高の原は知的でみなさんが
高度な歯科知識を持っている医院、と私なりにイメージしました。

各グループ医院が特色、特徴を持ち本当に素晴らしいなあ…と思いました。
でも、どの医院にも共通なことは“ときどき、ワクワク笑顔いっぱいの医院”です。
そのことはビデオを見ているだけでも、伝わってきました。



続いて、表彰式でした。各グループ医院で今までがんばってきたメンバーの方に
感謝の気持ちを込めて、賞を授与していました。表彰されたみなさまが
ひとこと話されていて、思い余って感動の涙で声を詰まらせながら
話をされているのを見て聞いていました。みなさんがこれまで勤めてきた
今までのいろいろな思いがあり、
今に至っているんだなあと思い、まだ4か月の私まで感動して涙が出てきました。

今回の大感謝祭のテーマは“進化”。
各グループ医院それぞれが患者様のため、メンバーのため、より良い医院作りを
日々考え、迷い、試行錯誤しながら進化し今の医院を作りあげたのです。
これからも更にステップアップして、進化していくのだと思いました。

私もこれから、患者様のため、医院のため、自分のために、
たくさんのことを学び、スキルアップしてヨリタ医院と共に
進化していきたいと、改めて思いました。



👉 金子 博美 👈

私は今回ヨリタ歯科に来させていただいて、初めての大感謝祭でした。
まだ、研修中にも関わらず、大感謝祭に呼んでいただいていたのかな？
と思いながら、でもどんなものかすごく楽しみでした。

実際行ってみると、すごく感動しました。色んな歯科の発表を聞いていると、
こんなことを乗り越えてきたのだな、と感ずることができました！
ヨリタ歯科の発表の、ムービーを撮影している風景は、見ていたけど、
実際に大感謝祭で見ると、女装した先生達が、みんな可愛くて、
すごく、おもしろかったです。

表彰されていた、チームメンバーを見ると、
私まで、泣きそうになりました。そしてそういった思いでいたのだなと、
感ずることができ、すごくいい場だなと感じました。



表彰式の後には、ゲームやクイズなどがあり、
野澤さんの金八先生のこらー！！だったりフナッシーやサンマや
いろんな人のモノマネを見ることができて、すごく面白かったです。
でも、ビデオとゲームの点数差がありすぎて、ショックでしたが、
私は、ヨリタ歯科が一番だと思いました。

今回、大感謝祭に出させていただいたことで、
すごくいい経験をさせていただき、ありがとうございます。

私自身の意識も、すごく高まりました。
これからも、ヨリタ歯科やチームメンバーの少しでも、
役に立てるよう、一生懸命頑張っていきたいです。
ありがとうございました。



石田 順子

4年ぶりの大感謝祭に、参加させていただきました。

今回は登美ヶ丘と高の原のスタッフが
主催してくれたので、本当に大変だったと思います。

テーマが進化という事で、それぞれの医院の歴史の紹介を兼ねた発表があり、
ヨリタ歯科からは衛生士の山下さんと徳永さんが代表して、発表していただきました。

忙しい中時間をさいて、おもしろくヨリタらしいムービーを、
作成していただきました。

ムービーの撮影など、みんなでアイデアをだしながら、仲良く取り組んでいる姿は
微笑ましく、本当に素晴らしいスタッフだと自慢したくなるぐらいです。

他のグループ医院もそれぞれの特徴がある、素晴らしい発表でした。



後は、スタッフに向けての表彰式と、いつもお世話になっている
業者さんに向けての表彰式があり、私も今回のテーマと同じ進化賞を頂きました。

スマイルサポーターのパートから、
スマイルクリエイターの常勤になった事で、表彰して頂きました。
8年目にして、こんな賞をいただけたことに感謝いたします。

思い返せば、スマイルサポーターの時代も、
スマイルクリエイターの時代も、すごく楽しくて、
いつも元気に笑顔で働けるのは、院長をはじめチームメンバーや家族の支えがあり、
また患者様とも、コミュニケーションをとれる職場に出会えた事。

そういったご縁に、本当に感謝して
これからも、頑張っていきたいと思いました。



🦋 中村 友香 🦋

大感謝祭に参加させて頂き、ありがとうございました。
今回は表彰式がメインということでしたが、やはり頑張っている仲間が
皆の前で表彰され認められている姿は、とても喜ばしいものでした。
同じスマイルクリエイターの石田さんが、進化賞で選ばれた時は、
特に、嬉しかったです。

石田さんには私が入社当時から、公私共にお世話になっており、
辛い時期も理解してくれ、たくさん助けられて感謝しきれない人です。
そんな石田さんはスマサポからスマクリ、今では本当にヨリタのママであり
ボスであり、優秀な幹部の1人になられています。

人はどこまでも進化できるのかなと、石田さんと院長を見ていて
いつも思っていたのですが、今回それが認められた形となり、本当に嬉しかったです。



表彰された方々誰もが皆、助けられて頂くことができた賞だと言われていました。そのように、周りの人のことを感じることでできる
メンバーだからこそ、表彰されたのだと思います。

また、感謝ができるメンバーが育つ、このヨリタグループが
素晴らしいと感じました。

それはいつも院長が言われている、『ありがとう』という言葉と、
感謝するということが、新しいメンバーにも代々しっかりと伝わっている証拠です。
このような暖かい会ができることが、1番のヨリタグループの誇りだと思います。

これからは毎日頑張っている、メンバーの支えに少しでもなれるよう
意識しながら仕事に、励みたいと思います。
参加させて頂き、ありがとうございました。



古橋 志津果

受付の大先輩である石田さんのスピーチを聞いて、石田さんが初めはパートでしかも受付業務をしていなかったと聞き、驚きました。どんな職種であろうと、そこで輝いていた石田さんは誰からも、認められる存在であってだからこそ、今も私たち新人の鏡となる頼れる先輩なんだと、思います。

石田さんは私にとって、なくてはならない存在で、分らないことがあったら一緒になって考えてくれるし、とても頼りになります。それなので普段石田さんについつい頼りがちになってしまい、自分で考えるということが疎かになってきている時が、あります。

それでは、自分自身が成長できないし、受賞した方々のスピーチを聞いて、私も皆さんのようにヨリタ歯科クリニックでは欠かせないはならない存在であるために、自立しようと思いました。



また各医院の医院紹介の映像を見てとても感動しました。どの医院もとても工夫して作られていて、笑いがあって面白かったです。開院当初の映像から、今に至るまでを映していて、ヨリタの歴史を感じることができました。もちろんですが、私が幼かった頃から医院はあって、今現在ここで働いていることに少し不思議な気持ちに、なります。

開院当時から働かれていた人、辞めていかれた人のバトンを受けついで今の医院があって、その歴史の中でたくさんの困難があったわけです。

私はそれを経験していないので、実際に医院紹介を聞いて深みを感じることが、出来ました。

数々の困難をともに乗り越えてこられたスタッフの方々の絆の強さを感じ、今その一員になれたことに、喜びを感じます。



黒川 絵里奈

会場となったリッツカールトンには、初めてではないですが、
私にとって初めての、大感謝祭でした。

どんな感じかな♪とすごくワクワクウキウキしていました。
言葉では上手く言えないくらい、完成度の驚きと感動ばかりで、終始胸がいっぱいでした。

医院紹介では、それぞれの医院らしさがでていて、ヨリタ歯科以外の
グループ医院のことを、あまり知れていなかったのも、すごくいい機会でした。

個性的で楽しく、みることができました。

ヨリタ歯科の発表は、徳永さんと山下さんが担当でした。

時々、感クリとかで仕事の合間だとか昼休みとか仕事後に
一生懸命づくりあげている姿をみていたので、とても感動しました。



あと、大感謝祭はもちろんですが、新谷さんの行動にも驚きと感動でした。

新谷さんは本当にどこに居ても、素晴らしい人だと改めて思いました。

院長がスピーチしている途中、パソコンにハプニングが起きても
気付けば新谷さんは院長のところへ行き、別のパソコンなどを持ち出していました。

カッコよかったです。私の中では新谷さんは何者？て思ってしまうくらい
もうすごい人です。

こういう周りのことをよくみて気付き、先のことを考えられる人に
ならないといけないなと、思いました。

表賞状もこの人だ！という、誰もが納得のいく人達ばかりで

私自身も仕事のモチベーションが、さらにあがりました。

参加させていただき、すごく貴重な時間になり学びにもなりました。

ありがとうございました。



🦋 新谷 順子 🦋

今回の大感謝祭のテーマは「進化」でした。
このテーマにふさわしく、各医院や、メンバーの進化に触れることができ、
大変感動しました。

まず、各医院の発表は、みんな自分たちの働いている職場に、
とても愛社精神をもって誇らしげであることが、共通していました。

ヨリタ歯科クリニックの発表者、山下さんと徳永さんは、
ずっと前から自分の休む時間も削って、練習を重ねてきた姿を見ていたのもあり、
ドキドキしながら応援していましたが結果、期待通り、とてもヨリタ歯科らしい、
すばらしい発表をしてくれて、本当に感謝しています。



表彰式では、ヨリタ歯科にふさわしい進化賞、縁の下の力持ちで賞、
オリジナル賞、新人賞、医院賞を贈ることができました。

本当は一人一人に皆、賞をあげたいくらいのメンバーばかりですが、
そんなメンバー同士だからこそ、人の表彰も心より喜び合えることが、ヨリタらしいです。

私と森永さんは、プレゼンターとして、賞状を読み上げる役割を頂きました。

思いを込めて読んでいると、胸にこみあげるものがありました。
色んな思いがあって、賞の選出をしたので、表彰式という場を提供して頂いて
本当によかったなと思います。

このイベントを主催してくれた、
ゆめはんな歯科クリニック登美ヶ丘・高の原の皆さんは
すばらしい準備力だなと感じました。多くの時間を費やして、
このイベントにかけて、準備して下さったおかげで、
心から、この大感謝祭を楽しめました。



吉岡 純子

仕事によって「誰かの役にたっている実感」だったり、「自分の存在意義」がきちんと確認できることは、本当に幸せなことだと思います。
誰しも自分のしている仕事に自信を持てるかと言えば、人はそこまで強くなれないと思います。自分のしていることに、今ひとつ確信がもてないものですし、不安や自己嫌悪に陥ることもあります。

けれどもそんな時に一緒に働き、自分をよく知るチームメンバーに、「よくやっているね」という声をかけてもらうだけで、その気持ちがどれほど救われるのでしょうか。
また、「ありがとう」の言葉をもらうことで、どれだけの自信となっていくのでしょうか。
ビクビク仕事をしていた自分が、誰かにそう言葉をかけてもらわなくとも、自分自身にささやくように声をかけられるように、胸をはって自発的に楽しく仕事ができるように、与える側ではなく与えられる側に、先輩としてその文化を教え伝えるまでに成長できる職場が、ここに 있습니다。
人生の大部分を占める自分の仕事に誇りをもっていること、そして周りによって、それが認められていることは、きっと最上級の幸せです。



そして、周りへの感謝。自分はたいしたことがない、周りの人に助けられて、ここまできたのだということに、気付くことができると、きっと人生は、もっと楽しくなっていくのだと思います。なかなか難しいことです。自分は一人では生きていけないという、あきらめと、一人ではなかったという深い安堵に、遠回りしながら気付いていくことを、私自身も何度も繰り返しています。そういった心を導き、ずっと癒してくれるものは、やはり「感謝」なのだと思います。

素晴らしい文化と循環がいきわたる、こころが生きた、
素晴らしい職場を実感する、「大感謝祭」でした。
参加させて頂きまして、本当にありがとうございました。



👉 米田 衣里 👈

今回、初めて大感謝祭に参加させていただいて、色々なところへの気づかい、心配りを随所に感じられ、本当に素晴らしい会だと思いました。

最初の各グループ医院のプレゼンテーションも、各医院それぞれの個性が出ていて、楽しかったですし、発表者の方の委員に対する思いも、伝わってきました。

組織が大きくなればなるほど、自分は自分、他人は他人となりがちですが、ヨリタグループのメンバーは、一人一人が医院、院長、メンバーを思いやる気持ちを持っている。そして、みんなが、向上心と努力することを怠らず、仕事に打ち込んでいる。

そんな、素晴らしい組織の一員でいられることに、感謝する一日でした。



院長賞の表彰式では、それぞれの院長と表彰者との思いに、心打たれ涙が止まりませんでした。

長く同じ時を過ごしてきたからこそ、得られる信頼関係、上司と部下という関係ではなく、共に悩み、考え、共に進化してきた同志だからこそ、できた強い絆が出来たと思います。

自分も院長、そして、メンバー一人一人と一日でも長い時を共に過ごしながら、しっかりとした絆で結ばれていきたいと思いました。

最後に、私のようなまだまだ未熟な者に、この様な素晴らしい賞を頂きまして、おそれ多い気持ちでいっぱいです。これから、もっと仕事に励んでいきなさいという意味で、いただけたと思っています。

いただいた賞に恥じないよう、ヨリタグループの一員として、少しでも皆さんの力になれるよう、日々励んで行きたいと思います。本当に、ありがとうございました。



山田 実

会場であるザ・グランド・ボールルームはその空間、色調、照明や音響もすばらしく、スタッフの皆様の緊張がすぐに伝わってまいりました。次々に会場に到着される、各医院のメンバーの皆様には、若い女性が多く、皆一様に笑顔があふれ、大変華やかに輝いておられました。

開会式のご挨拶から、表彰式に至るまでは、明るくスムーズな司会進行と、なにより大林院長をはじめとする、ホスト役のゆめはんな歯科のスタッフの皆様のおもてなしの心が、暖かく伝わってきました。

大北さんが出勤のたびに、感クリルームで打ち合わせや準備に奔走されていたことを思い出し、その情熱が感じとることが出来ました。

院長が、以前より何度もお言葉にされていた

「共に働くメンバーに、愛される医院作り」を実践し、確かな形として残されていること、メンバーが皆 院長と医院を愛していることが嬉しく感じました。



受賞された方々は、それぞれ尊敬の念を禁じえない、素晴らしい面々で、やはり皆、一様に明るく前向きで業務に取り組む姿勢、結果を伴う言動など、どんどん、見習っていかなければならないと感じました。

懇親会では、おいしい料理とお酒の力もあいまって、あっという間に、緊張も解れ心地よい歓談のひと時を、すごすことができました。

ゆめはんなグループに、ヨリタ歯科クリニックに、そして寄田院長に感謝です。ありがとうございました。



(医)ゆめはんな会

ヨリタ歯科クリニック

